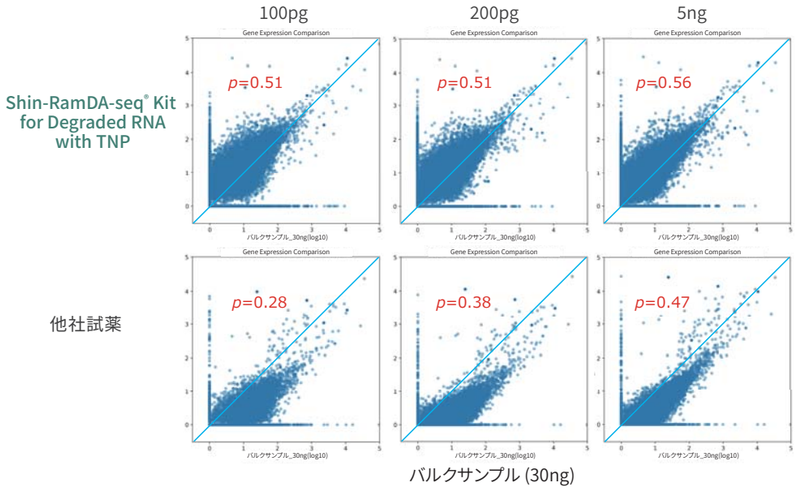
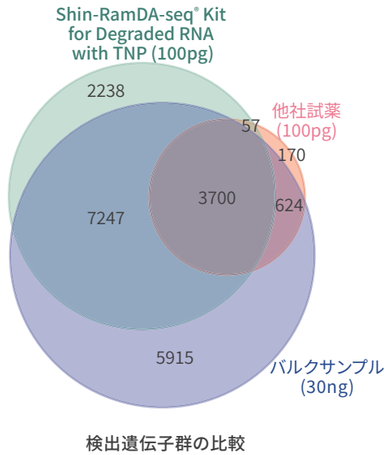
実施例 2　バルクサンプルから得られるデータとの相関性 (他社試薬との比較)

実施例1で得られたFFPE由来微量RNAからのデータと、実施例1と同様のFFPE由来RNA 30ngから市販RNA-Seq用ライブラリー調製試薬を使用して得られたバルクサンプルのデータを比較して、遺伝子発現相関を評価しました。結果、Shin-RamDA-seq® Kit for Degraded RNA with TNP の方がバルクサンプルとの高い相関性を示しました。また、検出された遺伝子群を比較したベン図からも、比較的偏りが少ないことが確認できました。





発売記念 30% Off キャンペーン：2026年11月4日(水)～2027年3月31日(水)【ご注文分】

品　名	包装	Code No.	価格(税別)	ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ価格 (税別)
GenNext® Shin-RamDA-seq® Kit for Degraded RNA with TNP /NSR Primer human	24回用	RMF101T/NSR101	¥ 215,000	¥ 150,500
	96回用	RMF101/NSR101	¥ 671,000	¥ 469,700
GenNext® Shin-RamDA-seq® Kit for Degraded RNA with TNP /NSR Primer mouse	24回用	RMF101T/NSR102	¥ 215,000	¥ 150,500
	96回用	RMF101/NSR102	¥ 671,000	¥ 469,700

保存温度：-20℃

*GenNext® Shin-RamDA-seq® Kit for Degraded RNA with TNP [Code No. RMF-101, RMF-101T] には、cDNA合成時に用いるNSR Primerが含まれませんので、NSR Primerをお持ちでない場合には、セット品 Shin-RamDA-seq® Kit for Degraded RNA with TNP / NSR Primer [Code No. RMF101/NSR101 or 102]をご購入ください。

※ RT-RamDA®、RamDA-seq®、Shin-RamDA-seq®は理化学研究所の登録商標です。
その他の本資料に記載している会社名および商品名・ロゴマークなどは、各社の商号、商標または登録商標です。

TOYOBO 東洋紡株式会社
遺伝子試薬・診断薬事業部
(E-mail) order_lifescience@toyobo.jp
(大 阪) 〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田一丁目13番1号
大阪梅田ツインタワーズ・サウス
TEL 06-6348-3786　FAX 06-6348-3833
(東 京) 〒104-8345
東京都中央区京橋一丁目17番10号
京橋 One Terrace
TEL 03-6887-8819　FAX 03-6887-8951
テクニカルライン
(E-mail) tech_osaka@toyobo.jp
TEL 06-6348-3888 FAX 06-6348-3833
(9:00～12:00　13:00～17:00 [土日祝日、休日を除く])
WEBサイト
[https://lifescience.toyobo.co.jp/]
toyobo公式X

2026.11.04 THS26214

TOYOBO

▶RT-RamDA®法による 分解RNA用ライブラリー調製キット◀

GenNext® Shin-RamDA-seq® Kit for Degraded RNA with TNP

分解の進んだRNA用に最適化
FFPE由来RNAなど、分解の進んだRNA（RINが5以下）からライブラリー調製ができるよう組成を最適化！

高効率なライブラリー調製
トランスポゼースベースのライブラリー調製法を採用することで、PCRサイクルを抑えながら高収量のライブラリーが取得可能

微量RNAに対応
10 pg~10 ng total RNAに対応可能

簡便な操作
組成の検討により、従来のRamDA-seq®試薬からパーツ数を減らし、操作を簡便化！

方向性情報を維持し、より正確な解析が可能
アンチセンスやオーバーラップ遺伝子を明確に見つけることが可能

ヒト用、マウス用セット品をラインアップ
ヒトまたはマウス専用プライマーを使用することでrRNA由来のcDNA合成を低減

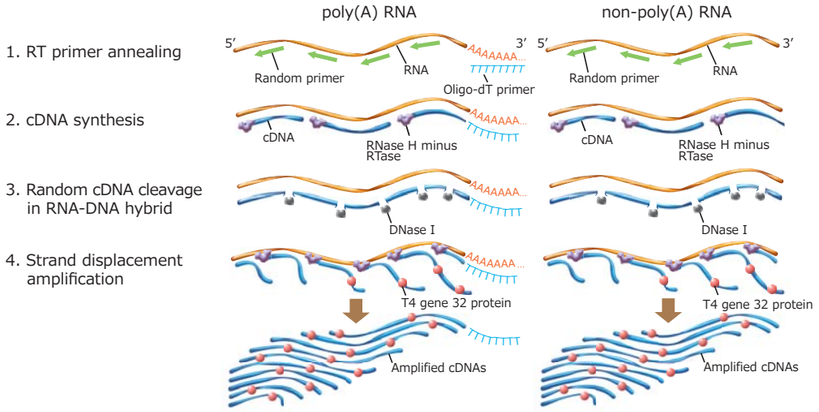
RT-RamDA® 法は理化学研究所 最先端研究プラットフォーム連携(TRIP) 事業本部 科学研究基盤モデル開発プログラム　オミクス計算モデル開発チームが開発した「**R**everse **T**ranscription with **Ra**ndo**m** **D**isplacement **A**mplification」の略で、逆転写酵素の鎖置換活性を利用した新規cDNA増幅方法です。

RamDA-seq® (**Ra**ndo**m** **D**isplacement **A**mplification **seq**uencing) は、RT-RamDA® 法を応用したRNAシーケンス法であり、random primer(あるいはNSR Primer*)を使用するため、poly(A)配列以外からもcDNA合成を行うことができ、non-poly(A)　RNAも検出可能です。また、これらのprimerがRNAのさまざまな場所に結合しcDNA合成が開始されるため、RNA全長からシーケンスリードを得ることができます。

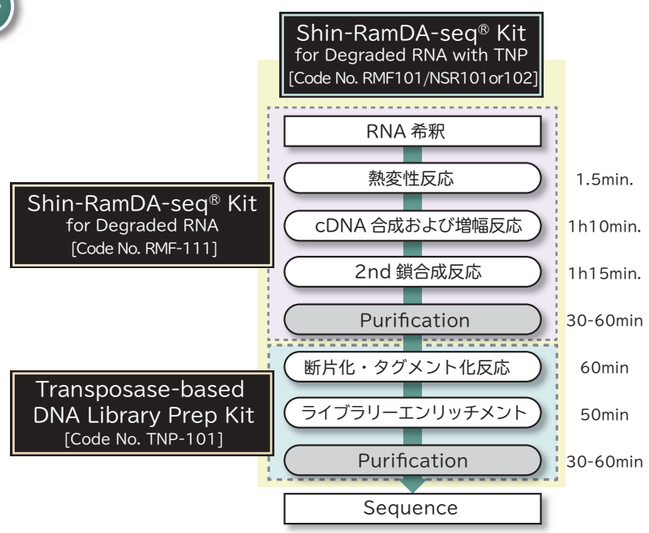
Shin-RamDA-seq® 法 (**S**tranded **H**igh-**S**ensitivity **Ra**ndo**m** **D**isplacement **A**mplification **seq**uencing) は、RamDA-seq®を改良したもので、RamDA-seq®の特長に加え、方向性情報の維持が可能になりました。

＊NSR Primerとは、Not so random primerの略で、18S、28S RNA遺伝子に完全にマッチする配列を計算上除外したrandom primerのことです。NSR Primerを用いることで、rRNAからのcDNA合成を抑制できます。

RT-RamDA® 原　理



ワークフロー



※本試薬の他に、磁性ビーズ：Agencourt AMPure XPおよびインデックスプライマー：Nextera XT Index Kitなどが別途必要です。
※cDNA合成時に用いるNot so random primer (NSR Primer Set [Code No. NSR-101, NSR-102])、2nd鎖合成までを行うキット (GenNext® Shin-RamDA-seq® Kit for Degraded RNA [Code No. RMF-111, RMF-111T]) および、ライブラリー調製を行うキット (GenNext® Transposase-based DNA Library Prep Kit [Code No. TNP-101, TNP-101T])はパーツとして別売りしております。

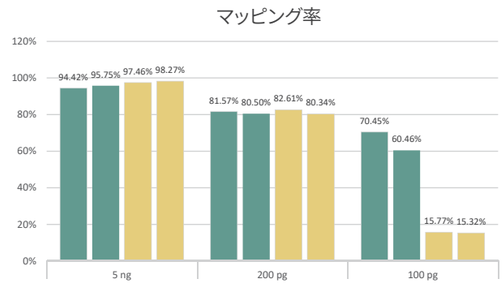
実施例 1　FFPE由来RNAからのNGS解析 (他社試薬との比較)

100pg ~ 5ngのFFPE由来のRNAから、Shin-RamDA-seq® Kit for Degraded RNA with TNP または他社試薬を用いてライブラリー調製を行い、RNA-Seq解析に供し、マッピング率、Abundant (rRNAなど) 率、検出転写物数、Duplication率について比較しました。RNA-Seqにはイルミナ社シーケンサーを使用しました。使用したFFPEやライブラリー調製の条件は以下の通りです。
結果、100pg という微量RNAを解析した場合に、 Shin-RamDA-seq® Kit for Degraded RNA with TNP の方が高いマッピング率および検出転写物数を示しました。また、低いDuplication率から、ライブラリーの複雑性が高いことが確認されました。

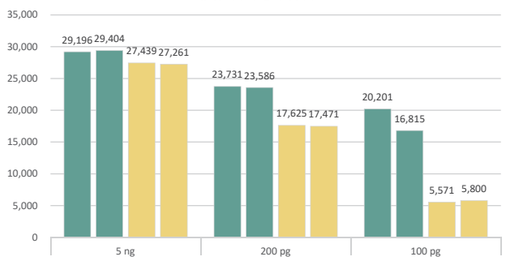
サンプル：	FFPE検体(GeneTex社293T FFPE Cell Pellet Block, Catalog ID:GTX435670)
RNA精製条件：	Qiagen社 RNeasy FFPE Kitで精製
RNA量：	5 ng, 200 pg, 100 pg
RIN：	1.0
DV200：	25%程度
使用プライマー：	Shin-RamDA-seq® Kit for Degraded RNA with TNP：NSR Primer Set for human 他社試薬：ランダムプライマー



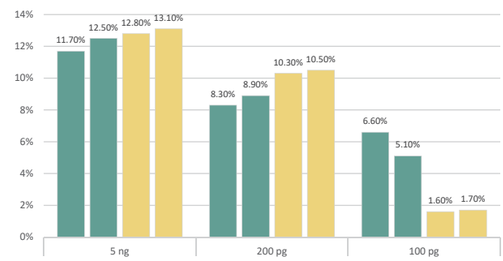
マッピング率



検出転写物数



Abundant率



Duplication率

